

営農ウィークリーNEWS

2021年産出荷契約米の検査を実施

9月28・29日、2021年産出荷契約米の初検査を実施しました。

北部・西南部管内の早稲品種を中心に、約450袋/30kgを検査しました。

今年は、気温は平年並みで推移し、昼夜の寒暖差も大きく、高温障害については、あまり影響はありませんでしたが、刈り取り時期が早いことによる青未熟粒や、日照不足による、その他未熟粒の発生が多く見られ、等級を下げる原因となりました。

等級比率は、1等0%、2等62%、3等38%でした。



検査の様子
(全農京都府本部長岡連合倉庫前にて)

晩生品種においても8月25日～9月30日までの積算温度は950℃と平年並みですが、日照不足の傾向は続いているので、刈り取り時期の判断については、注意が必要です。

刈り取り適期診断においての目安は、一穂の85～90%程度が黄変したころですので圃場でしっかりと確認してください。



—TAC information—



研修では、資料を1点ずつ丁寧に鑑定し、等級を判断していきます。

農産物検査員 鑑定研修実施



いよいよ、2021年産米の出荷が始まりました。今年度も、適性検査を行うため、出荷開始前には、当JAの農産物検査員を対象に、鑑定研修を実施いたしました。検査現場では、しっかり規格を確認し、適性検査に努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

関係各位

京都府病虫害防除所長
(公 印 省 略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病虫害発生予報第 8 号 (1 0 月)

予報の概要

作物名	病虫害名	予想発生量 < 平年比 (前年比) >
イネ	トビイロウンカ	並
黒大豆・アズキ	ハスモンヨトウ ハダニ類 黒大豆 吸実性カメムシ類	多 <u>やや多</u> <u>やや多</u>
チャ	チャノコカクモンハマキ チャノホソガ カンザワハダニ	山城 やや少 (やや少) 丹波 <u>やや多</u> (やや多) 丹後 <u>やや多</u> (やや少) 山城 <u>やや多</u> (多) 丹波 多 (多) 丹後 多 (多) 山城 やや少 (少) 丹波 <u>やや多</u> (多) 丹後 多 (多)
野菜	アブラナ科野菜 ベと病 アブラナ科野菜 白斑病 キャベツ 菌核病 アブラナ科野菜 黒腐病・黒斑細菌病 アブラナ科野菜 コナガ 野菜類全般 ハスモンヨトウ ホウレンソウ シロオビノメイガ ネギ ネギハモグリバエ 野菜類全般 ハモグリバエ類 ネギ ネギアザミウマ 野菜類全般 シロイチモジヨトウ 野菜類全般 タバコガ類 アブラナ科野菜 ハイマダラノメイガ	やや少 (並) 並 (やや少) 並 (少) 並 (並) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> (やや多) やや少 (やや多) 並 (並) 並 (並) <u>やや多</u> (やや多) <u>やや多</u> <u>やや多</u> (多)

※平年とは過去 10 年の平均である。

目 次

予報の概要	1
予報本文	2
今後注意すべきその他の病虫害等	12
参考	
Ⅰ 近畿地方の気象の 1 か月予報	14
Ⅱ 用語の定義	14
Ⅲ 予報本文の見方	15
Ⅳ 短期暴露評価の実施に伴う農業 の変更登録について	16

農作物病虫害情報サービス

ホームページ

<https://www.pref.kyoto.jp/byogai/>



QRコード

※QRコードは株式会社
デンソーウェブの登録商標です